

2017 年度 百周年記念館及び 2 号館における映像配信業務について

○小畠 一生^{A)}, 今村 康博^{A)}, 榎園 佑希^{A)}, 上田 誠^{A)}, 大石 智博^{A)}, 廣田 将輝^{A)}
松本 英敏^{B)}

^{A)}百周年記念館及び 2 号館映像配信グループ

^{B)}学術支援グループ

1 はじめに

2017 年度百周年記念館及び 2 号館における映像配信業務について 6 名の専門グループと 1 名の学術支援グループによって対応を行った。平日は基本的に学術支援グループの 1 名が対応し、学術支援グループが対応できない場合、若しくは土日及び祝祭日は専門の映像配信グループが対応した。実験や実習やその他の業務と並行して対応している為、依頼件数が多く対応に苦慮する事もあった。

2 業務内容

今年度は全部で 110 件の業務依頼があった。その中で、平日の業務は実に 69 件で延べ日数が 78 日となっている。対応時間帯も午前から夜間まで幅広い対応が必要であった。土日、祝祭日は 2 日間連続で対応する業務もあり、延べ日数は 47 日となった。

3 まとめ

業務を追行して行く上で、機材の故障およびトラブルが今年度は多かった。その為にマイクを 2 本購入して頂き、また USB ケーブル紛失の為に 2 か月程、代替品を借りて対応するなど、不便な状況が続いた。

また、土日のグループメンバーの負担割合がバラバラとなってしまっていて、結果的に一人の方に多くの負担を担って頂いた事は、多めに猛省する必要があった。